

平成28年7月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成27年11月24日

上場会社名 株式会社 プラネット

上場取引所 東

コード番号 2391 URL http://

1 URL http://www.planet-van.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田上 正勝問合せ先責任者(役職名)執行役員管理本部経営企画部長 (氏名)滝山 重治

四半期報告書提出予定日 平成27年12月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第1四半期の業績(平成27年8月1日~平成27年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 03-5962-0811

	売上	鴠	営業利	山益	経常和	J益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第1四半期	730	4.2		△2.3	173	△17.7	107	△14.1
27年7月期第1四半期	700	1.5	176	△9.6	210	6.2	124	5.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
28年7月期第1四半期	16.16	<u> </u>
27年7月期第1四半期	18.80	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年7月期第1四半期	3,976	3,289	82.7
27年7月期	4,014	3,248	80.9

· (参考)自己資本 28年7月期第1四半期 3,289百万円 27年7月期 3,248百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
27年7月期	_	18.00		19.00	37.00				
28年7月期									
28年7月期(予想)		19.00		19.00	38.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 7月期の業績予想(平成27年 8月 1日~平成28年 7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	刂益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,405	0.9	260	△21.3	260	△31.7	155	△35.7	23.38
通期	2,850	1.2	615	△10.0	620	△16.4	410	△7.6	61.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年7月期1Q	6,632,800 株	27年7月期	6,632,800 株
28年7月期1Q	1,869 株	27年7月期	1,869 株
28年7月期1Q	6,630,931 株	27年7月期1Q	6,630,977 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

スプローグルース (1995年) 1995年 1995年

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半	期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
	(1)	経営成績に関する説明 ・・・・・・・・2
	(2)	財政状態に関する説明 ・・・・・・・2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・3
2.	サマリ・	ー情報(注記事項)に関する事項 ・・・・・・・・・・・3
	(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・ 3
	(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・ 3
3.	四半期期	財務諸表 ····· 4
	(1)	四半期貸借対照表 ・・・・・・・・・・・ 4
	(2)	四半期損益計算書 … 6
		第1四半期累計期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・ 7
	((継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・ 7
	((株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・・ 7
4.	補足情	報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は中国や新興国による海外経済不安もあるなか緩やかな回復基調で推移しました。当社の中心的な対象市場である一般消費財流通業界は、店頭での激しい販売競争が続きましたが、インバウンド消費(外国人観光客による消費)による市場活性化の動きが見られるようになりました。

このような状況のもと、当社は本年度に「プラネット ビジョン 2025」を策定し、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取組みを開始いたしました。従来に引き続き、日用品・化粧品及び一般用医薬品(OTC医薬品)、ペットフード・ペット用品などの各業界におけるメーカー・流通業間のさらなる取引業務効率化のため、主たる事業であるEDI(電子データ交換)のサービス利用企業の増加とデータ利用の拡大を目指して活動してまいりました。また、EDIサービスと共に利用されるデータベースサービスの付加価値向上のための取組みに注力いたしました。事業別の活動状況は以下のとおりです。

EDI事業

メーカー・卸売業間の「基幹EDI」サービスの隣接業界等へのさらなる普及活動に加えて、業界のオンライン取引の一層の推進を図るべく、Web受注一仕入通信サービス「MITEOS(ミテオス)」の普及活動を継続いたしました。また、販売レポートサービスの利用拡大を目指しました。

• データベース事業

ネット販売などの多様化する販売チャネルへ対応する際の標準化をサポートするため、生活者を意識した商品詳細情報を登録し活用する「商品データベースプラス」サービスの普及活動を継続しました。また、今後はインバウンド消費の増加が予想されるため「商品データベース」の多言語対応に関する調査・研究を継続しました。さらに、「取引先データベース」に小売店舗の「立地条件」「店舗情報」を追加するなど、各データベースサービスの付加価値を向上させるための取組みを継続いたしました。

• その他事業

業界の膨大な取引データをビッグデータとして上手く活用することで実現し得る「見える化」サービス 開発への取組みを継続いたしました。

これら3つの事業への取組みの結果、主にEDI通信処理データ量が増加したことに支えられ、当第1四半期累計期間の売上高は730百万円(前期比4.2%増)となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益は172百万円(前期比2.3%減)となりました。また、前期は投資有価証券評価益の計上等がされましたが、当期は投資有価証券評価損が計上されたこと等により、経常利益は173百万円(前期比17.7%減)となり、四半期純利益は107百万円(前期比14.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ 38 百万円 (0.9%) 減少し、3,976 百万円となりました。流動資産は 79 百万円 (2.9%) 減少し、2,628 百万円となりました。これは主に現金及び預金が 93 百万円減少したこと等によるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ 41 百万円 (3.2%) 増加し、1,348 百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価額が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ78百万円(10.3%)減少し、687百万円となりました。流動負債は102

百万円 (20.1%) 減少し、410 百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少等によるものであります。また、固定負債は前事業年度末に比べて24百万円 (9.6%) 増加し、277 百万円となりました。これは主に長期繰延税金負債の増加等によるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前事業年度末に比べ 40 百万円 (1.3%) 増加 し、3,289 百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品及び一般用医薬品(OTC医薬品)、ペットフード・ペット用品に加え、隣接した各業界へ当社の主たる事業であるEDIの普及活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

第2四半期及び通期の見通しにつきましては、現時点におきましては平成27年9月14日付「平成27年7月期決算短信(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成27年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 265, 658	2, 171, 880
売掛金	405, 833	424, 412
前払費用	7, 091	6, 407
繰延税金資産	20, 309	22, 862
その他	11, 302	5, 146
貸倒引当金	$\triangle 2,400$	$\triangle 2,500$
流動資産合計	2, 707, 796	2, 628, 210
固定資産		
有形固定資産		
建物	52, 345	52, 345
減価償却累計額	△27, 500	△28, 434
建物(純額)	24, 845	23, 910
工具、器具及び備品	32, 794	32, 794
減価償却累計額	△14, 702	$\triangle 15,465$
工具、器具及び備品(純額)	18, 092	17, 329
有形固定資産合計	42, 937	41, 240
無形固定資産		
ソフトウエア	447, 068	400, 703
電話加入権	1, 383	1, 383
無形固定資産合計	448, 451	402, 086
投資その他の資産		
投資有価証券	338, 981	415, 482
関係会社株式	317, 679	327, 877
保険積立金	72, 878	76, 841
その他	92, 103	91, 002
貸倒引当金	△5, 900	△5, 900
投資その他の資産合計	815, 740	905, 303
固定資産合計	1, 307, 129	1, 348, 630
資産合計	4, 014, 926	3, 976, 840

(単位:千円)

負債の部流動負債買掛金155, 420未払金76, 527未払法人税等152, 915賞与引当金21, 307役員賞与引当金30, 000その他77, 095流動負債合計513, 266固定負債繰延税金負債操延税金負債23, 598退職給付引当金105, 523	7 34,777 5 66,742 7 47,234 0 7,500 5 102,512
 流動負債 買掛金 未払金 未払法人税等 賞与引当金 役員賞与引当金 その他 流動負債合計 お155,420 152,915 第4307 21,307 221,307 30,000 その他 77,095 流動負債合計 お13,266 固定負債 繰延税金負債 23,598 	7 34,777 5 66,742 7 47,234 0 7,500 5 102,512
買掛金155, 420未払金76, 527未払法人税等152, 915賞与引当金21, 307役員賞与引当金30, 000その他77, 095流動負債合計513, 266固定負債繰延税金負債繰延税金負債23, 598	7 34,777 5 66,742 7 47,234 0 7,500 5 102,512
未払金76,527未払法人税等152,915賞与引当金21,307役員賞与引当金30,000その他77,095流動負債合計513,266固定負債繰延税金負債繰延税金負債23,598	7 34,777 5 66,742 7 47,234 0 7,500 5 102,512
未払法人税等152,915賞与引当金21,307役員賞与引当金30,000その他77,095流動負債合計513,266固定負債繰延税金負債繰延税金負債23,598	66,742 7 47,234 0 7,500 5 102,512
賞与引当金21,307役員賞与引当金30,000その他77,095流動負債合計513,266固定負債23,598	7 47, 234 0 7, 500 5 102, 512
役員賞与引当金30,000その他77,095流動負債合計513,266固定負債23,598	7, 500 5 102, 512
その他77,095流動負債合計513,266固定負債23,598	5 102, 512
流動負債合計513, 266固定負債23, 598	
固定負債 繰延税金負債 23,598	3 410, 277
繰延税金負債 23,598	
退職給付引当金 105,523	54, 634
	3 109, 460
役員退職慰労引当金 112,875	5 102, 062
資産除去債務 11,244	11, 287
固定負債合計 253,241	277, 444
負債合計 766,507	7 687, 722
純資産の部	
株主資本	
資本金 436, 100	436, 100
資本剰余金 127,240	127, 240
利益剰余金 2,447,747	7 2, 428, 905
自己株式 △1,725	$\triangle 1,725$
株主資本合計 3,009,362	2, 990, 520
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金 239,055	5 298, 598
評価・換算差額等合計 239,055	5 298, 598
純資産合計 3,248,418	3, 289, 118
負債純資産合計 4,014,926	3, 976, 840

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

第1四半期累計期間		
		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自 平成26年8月1日 至 平成26年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年8月1日 至 平成27年10月31日)
売上高	700, 826	730, 438
売上原価	250, 591	254, 441
売上総利益	450, 235	475, 996
販売費及び一般管理費	273, 984	303, 783
営業利益	176, 250	172, 213
営業外収益	•	
受取利息	185	205
受取配当金	_	280
有価証券利息	499	1, 587
投資有価証券評価益	33, 684	_
維収入	231	335
営業外収益合計	34, 599	2, 407
営業外費用		
投資有価証券評価損		1, 165
営業外費用合計		1, 165
経常利益	210, 849	173, 456
税引前四半期純利益	210, 849	173, 456
法人税、住民税及び事業税	86, 347	66, 236
法人税等調整額	△190	74
法人税等合計	86, 157	66, 311
四半期純利益	124, 692	107, 145

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

4. 補足情報

当第1四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

車 娄 切	平成27年		前年同四半期 当四半期 当四半期 平成27年7月期 平成28年7月期 第1四半期 第1四半期		₣7月期]	(参考) (平成274	前期 年7月期)
ず 未 加	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額 (千円)	構成比(%)	
E D I 事業	605, 575	86. 4	630, 534	86. 3	2, 419, 833	85. 9	
データベース事業	90, 261	12. 9	94, 912	13. 0	375, 812	13. 4	
その他事業	4, 990	0.7	4, 992	0. 7	19, 966	0. 7	
合 計	700, 826	100.0	730, 438	100.0	2, 815, 611	100.0	

以上